

町田市内 商業施設の 事業系ごみの減量・資源化の取り組み 優良事例集

2026年4月21日第4号

1 廃棄物減量の取り組み事例

- 来館者用ごみ箱を撤去することで、廃棄物の削減が進んだ。
- 館内全体で使用する清掃用洗剤を詰め替え用に切り替え、プラスチックを削減している。
- 食品残渣は、食品リサイクル処理施設で資源化し、店舗で販売する豚の餌として再利用し、サーキュラエコノミーを実現している。
- プラスチック新法の施行に伴い、スプーンは木、ストローは紙に替え、プラスチックごみ削減に努めている。

2 適正分別と再資源化の取り組み事例

- 各店舗から排出される廃棄物の袋にバーコードを貼り、廃棄物の量や、廃棄物の適正分別状況を店舗ごとにデータ管理することで、廃棄物保管場所がごみ種別に整理され、清潔的な状態が保たれるようになった。
- 各店舗の廃棄物削減目標を設定した上で、廃棄物保管場所に計量器を設置し、データ管理することで、廃棄物排出量が減少した。
- 不適正排出があった場合、袋に違反シールを貼付して、店舗責任者へ報告した結果、適正排出につながった。
- 各テナントの店長と月1回連絡会を開催し、適正分別の周知を行うことで、店長の適正排出への意識が高まった。
- 分別表の一覧を作成し、施設内のごみ箱や、廃棄物保管場所に掲示することで、全ての従業員に周知が図られ、適正排出への意識が高まった。

3 CSR(環境分野) 環境に配慮した企業の取り組み事例

- 不要となった什器類を、子会社やグループ企業で再利用し、ごみの減量に取り組んでいる。
- 建物周辺の清掃を当番制で、従業員が毎日交代で行っている。
- 備品購入時、総務が一括で管理しグリーン商品を購入している。
- 月1回、地元商店街のクリーンデー(地域清掃)に参加している。
- 紙の最終処分場の現場視察を行っている。



→【まずはこちら】事業系廃棄物適正処理
ルールブックのHP

【お問合せ先】

町田市環境資源部環境政策課3R推進係
電話：042-797-0530

優良事例は、HPで随時更新いたします。